

事例その1 株式会社 大橋製作所

(以下は実際の展開例です)

- プロジェクト名:** 数楽(すうがく)アート事業化プロジェクト
- 実施期間:** 2010年6月1日～
- 対象者:** 自社の若手人材
(新分野進出のための人材育成)
- 成果:** 数楽アートは関数を立体化したデザインになっており、関数が示す曲線に沿って切断した数十枚の金属板を格子状に組み合わせることでできている。
マーケティング専門家の指導の下、ベテラン職人と新人を含むプロジェクトチームを発足。
試行錯誤を経て、全11種類の作品が完成。
教育ITソリューション展、丸善日本橋店などに
出展。メディアにも取り上げられた。
プロジェクトチームが販売員となり、消費者の声を集めることで、次の展開に向けた有益な情報収集も行うことが出来た。
- 参考となるポイント:** 新規事業の運営を通して、熟練職人から若手への技術の承継が行われた。
また、プロジェクトチームの成長が会社全体の活性化にも貢献した。
- 補助額:** 30万円を補助(謝金、カタログ制作費など)



丸善日本橋店での展示

事例その2 株式会社 東新製作所

(以下は実際の展開例です)

- プロジェクト名: 交流・体験型ものづくり
(企画・デザインから試作・販売まで)
- 実施期間: 2011年7月1日～
- 対象者: 大学生
- 成果: 大学生たちにデザイン・企画を提示してもらい、
会社が得意とする板金技術を用い、金属製
キャンドルスタンドを製作。
東京ビッグサイトや大田工業フェアなどの展示会に
出展・即時販売も行った。
NHKでも報道され反響を呼んだ。
ものづくりの楽しさと価値を広く伝え、自社製品
の開発と販売に関するノウハウを獲得できた。
- 参考となるポイント: 参加者のモノづくりへの関心が高まった。
また、大学や学生たちとの共同プロジェクトを
会社が主導で行うことでプロジェクトマネジメントの
実務、イベント遂行などの能力も向上した。
- 補助額: 30万円を補助(材料費、謝金など)



完成したキャンドルスタンド